

平成30年6月13日（水）
愛知県産業労働部産業振興課
自動車産業グループ
担当 那須、福田
内線 3465、3466
ダイヤルイン 052-954-6376

平成30年度自動運転実証推進事業の実施について

愛知県は、全国に先駆けて、将来の自動運転サービスの実現を目指し、平成28年度から、県自らが先導する形で、大規模な自動運転の実証実験を積み重ねてきました。

これまでに終了した25か所の実証路線の総延長は約63km、総実走距離は3,500kmを超えたところです。

特に、昨年12月には、幸田町において、全国で初めて一般公道における遠隔型自動運転の実証実験を成功させたことを皮切りに、春日井市、名古屋市においても実施し、自動運転社会の到来を、愛知から全国に発信する契機となりました。

こうした成果を踏まえ、今年度は、これまでの取組を更に進め、県内3市において、複数台の遠隔型自動運転車両を同時に走行させる実証実験や第5世代移動通信システム「5G」（ファイブジー）の実験無線局を活用した実証実験を行うなど、自動運転の社会実装を見据えた最先端の実証実験を、下記のとおり実施します。

記

1 実証実験実施予定地域

以下の3市（豊橋市、一宮市、常滑市）において実施。

実証地域	豊橋市	一宮市	常滑市
地域類型	集客施設内	住宅団地・郊外	その他（空港島）
道路種別	閉鎖空間	公道及び閉鎖空間	公道及び閉鎖空間
ルート	豊橋のんほいパーク内	調整中	中部国際空港島内
距離	2 km	1 km	3 km
使用車両	エスティマ、マイリー	エスティマ2台	エスティマ2台 マイリー、ロージー
特徴	新規車両活用（マイリー）	5G活用	新規車両活用（ロージー）

- ※ 全ての地域において、複数台の遠隔型自動運転車両を同時に走行させる実証実験及びモニター調査を実施。
- ※ 5Gの活用は一宮市のみ。
- ※ 使用車両については「3実証車両」のとおり。
- ※ 最終的な実証実験ルートについては、愛知県警察や市などとの調整により変更の可能性有。

2 事業実施体制

アイサンテクノロジー株式会社に事業委託。同社を事業統括とする共同体（8社、1大学）で実施。

企業等名	役割
アイサンテクノロジー(株)	事業統括
(株)アクセス	自動運転システムオペレーション
岡谷鋼機(株)	事業化可能性検証
KDDI(株)	通信環境構築（5G等）
(株)スリード	高精度3Dマップ構築
損害保険ジャパン日本興亜(株)	リスクアセスメント
(株)ティアフォー、(株)エンブフォー	自動運転システム技術支援
名古屋大学	モニター調査

3 実証車両

以下の3車両を使用。

	エスティマ	マイリー	ロージー
車両名		 	 
仕様	<ul style="list-style-type: none"> ・トヨタ自動車(株)エスティマをベースとした自動運転車両 ・最大乗車人員4名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤマハ発動機(株)のゴルフカートをベースに(株)ティアフォー等が製作 ・最大時速19km ・最大乗車人員4名 	<ul style="list-style-type: none"> ・スズキ(株)のセニアカーをベースに(株)ティアフォー等が製作 ・最大時速6km ・最大乗車人員2名
特徴	平成29年度使用車両	<ul style="list-style-type: none"> ・客席のみで、運転席や操舵装置はない ・ラストマイルの移動ニーズに対応 ・現時点で公道は走行不可 	<ul style="list-style-type: none"> ・物流を想定しているが、上部は用途に応じて、カスタマイズが可能 ・現時点で公道は走行不可

※ マイリー、ロージーの画像については、(株)ティアフォー提供